

稲敷市公共施設へ電力供給を開始します

2023年12月1日

株式会社いなしきエナジーは、稲敷市の脱炭素を推進する地域エネルギー会社として2023年1月26日に設立しましたが、2023年12月1日より市内51施設の公共施設に対し、電力供給を開始します。

当社が公共施設へ供給する電力の一部は、江戸崎地方衛生土木組合の環境センター（運営事業者：サンバイロ江戸崎株式会社）によって創出された電力を活用します。今回の供給開始により、エネルギーの地産地消による資源と経済の地域内循環が始まります。

【2023年度(令和5年度)12月に供給予定の公共施設】

供給施設群	供給施設件数	契約電力
庁舎・公民館	6施設	1,131kW
教育関連施設	20施設	2,264kW
スポーツ施設	5施設	886kW
下水道施設	11施設	631kW
水道施設	5施設	220kW
その他施設	4施設	498kW

※上記は、市の全高圧契約公共施設で、合計5,630kWの契約電力となります。

今後は、市内の新たな再生可能エネルギー電源の調達を検討しつつ、市内公共施設へ供給される電力の再生可能エネルギー比率を増やしていく予定です。

引き続き、地域の再生可能エネルギーの地域での活用を推進するため取り組んでまいります。

【江戸崎地方衛生土木組合 環境センター ごみ焼却施設】



運営事業者	サンバイロ江戸崎株式会社
運営開始日	2022年9月1日
発電設備	蒸気タービン式発電機 (1,280kW)
所在地	茨城県稲敷市高田424番地

「脱炭素社会を目指してごみ処理発電」

江戸崎地方衛生土木組合ホームページより

【問い合わせ先】株式会社いなしきエナジー

茨城県稲敷市犬塚1570番地1(稲敷市役所内)

電話:0800-800-5084 メール:contact@inashiki.de-power.co.jp

HP:https://inashiki.de-power.co.jp/